

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号

実用新案登録第3130167号
(U3130167)

(45) 発行日 平成19年3月15日(2007.3.15)

(24) 登録日 平成19年2月21日(2007.2.21)

(51) Int. Cl. F I
A 6 3 B 53/06 (2006.01) A 6 3 B 53/06 C
A 6 3 B 53/04 (2006.01) A 6 3 B 53/04 E

評価書の請求 未請求 請求項の数 11 O L (全 7 頁)

(21) 出願番号 実願2006-10629(U2006-10629)
 (22) 出願日 平成18年12月28日(2006.12.28)
 (31) 優先権主張番号 094222985
 (32) 優先日 平成17年12月29日(2005.12.29)
 (33) 優先権主張国 台湾(TW)

(73) 実用新案権者 501106263
 明安国際企業股▲分▼有限公司
 台湾 高雄市 小港區 中林路26號
 (74) 代理人 100082418
 弁理士 山口 朔生
 (72) 考案者 蔡嘉仁
 台湾高雄市三民區天民路125號3樓
 (72) 考案者 蕭▲德▼福
 台湾高雄市鼓山區美術東六街208號8樓

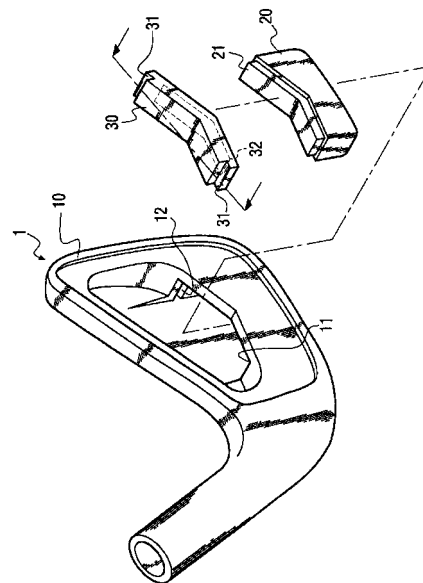
(54) 【考案の名称】 二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッド

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 重み本体を固定する構造と二つの重ねられた重量調整部構造を有するゴルフクラブヘッドを提供する。

【解決手段】 二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッドが提供され、このゴルフクラブヘッドは、本体と、締結部を有する第1の重量調整部と、二つの端部の側に二つの固定部を有すると共に底部に結合部を有する第2の重量調整部を含む。本体は、一側表面の底に第1の重量調整部が締結されるべきキャビティとスナップ部とを有する。第2の重量調整部は、固定部と結合部とを使用してスナップ部とスナップ動作して第1の重量調整部の締結部に埋め込まれ、それによって、第1の重量調整部と第2の重量調整部は、本体に固定され、それによって、ゴルフクラブヘッドは、好ましい重み付け効果と緩衝機能を達成する。

【選択図】 図1



【実用新案登録請求の範囲】**【請求項 1】**

二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッドであって、
一側表面の底に形成されたキャビティとスナップ部とを有する本体と、
締結部を有し、前記本体の前記キャビティに締結される第 1 の重量調整部と、
二つの端部の側に 2 つの固定部を有すると共に、底部に結合部を有する第 2 の重量調整部と、を備え、
前記固定部は、前記本体の前記スナップ部へスナップ動作で挿入され、
前記結合部は、前記第 1 の重量調整部の前記締結部に埋め込まれ、それによって、前記第 1 の重量調整部と第 2 の重量調整部を前記本体内に固定する、
二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッド。

10

【請求項 2】

前記締結部の幅は前記第 1 の重量調整部の幅よりも小さく、且つ前記締結部は、前記第 1 の重量調整部を有する段状構成を形成する、請求項 1 に記載の二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッド。

【請求項 3】

前記第 1 の重量調整部の前記締結部は、第 2 の重量調整部の前記結合部の凹部にはめ込まれるように突出され、それによって、前記第 2 の重量調整部の前記結合部が前記第 1 の重量調整部の前記締結部を包む、請求項 1 に記載の二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッド。

20

【請求項 4】

前記第 2 の重量調整部は、略 V 字形状に形成される、請求項 1 に記載の二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッド。

【請求項 5】

前記第 2 の重量調整部の底部の前記結合部は、更に、突出されたリブを有し、且つ前記第 1 の重量調整部の前記締結部は、前記第 2 の重量調整部を前記第 1 の重量調整部へ固定するように前記リブが挿入され且つ固定される溝を有し、それによって、前記第 2 の重量調整部の前記結合部が、前記第 1 の重量調整部の前記締結部を包む、請求項 1 に記載の二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッド。

【請求項 6】

前記第 2 の重量調整部の前記固定部の各々は、略 L 字状を形成する、請求項 1 に記載の二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッド。

30

【請求項 7】

前記第 1 の重量調整部の材料は、高比重材料である、請求項 1 に記載の二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッド。

【請求項 8】

前記第 2 の重量調整部の材料は、低比重材料である、請求項 1 に記載の二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッド。

【請求項 9】

前記高比重材料は、金属合金又は金属と可塑化材料との複合材料である、請求項 7 に記載の二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッド。

40

【請求項 10】

前記低比重材料は、ポリマー材料又はプラスチック材料である、請求項 8 に記載の二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッド。

【請求項 11】

前記キャビティと前記スナップ部は、段状構成を形成する、請求項 1 に記載の二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッド。

【考案の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

50

本考案は、ゴルフクラブヘッドに関し、より具体的には、最適な振動減衰効果を提供すると共に固定重量調整部の構造を有するゴルフクラブヘッドに関する。

【背景技術】

【0002】

ゴルフクラブヘッドが、最も好ましい打撃効果を達成するために、一般的に、重み付け構造がクラブヘッドの底に配置され、クラブヘッドの重心を下方へ移動し、スイング時の打ち手の安定性を増加し、打ち手が効果的にボールを打撃することを助け、ボールの飛距離を増加し且つボールを所定の位置に落とす。従って、クラブの重み付け構造の設計は、ゴルフクラブの品質と打ち手の打撃スコアを決定するための非常に大切な要因である。

【0003】

近年、共通に使用されるクラブヘッドは、クラブホルダが固定された円弧状クラブヘッド本体を有し、このクラブヘッド本体は、中空であると共に前端に打撃面を有し、この打撃面は、斜面である。重み構造には、二つのタイプがあり、一方のタイプの重み構造は、クラブヘッドよりも重い材料製の重み付けブロックが、クラブヘッド本体の後端に締結されていることであり、他方のタイプの重み付け構造は、重み付けブロックが、クラブヘッド本体の底表面上にはめ込まれていることである。

10

【0004】

更に、クラブヘッドの上記重み付け構造に関して、重み付けブロックは、外部からクラブヘッドの後端又は底表面上に締結され、単一材料製の重み付けブロックのみが使用される。単一材料製の重み付けブロックの振動減衰能力は、望ましくなく、十分な振動減衰効果を提供してボール打撃時に発生される振動を吸収することも重要である。他方、締結方法は、一般的に、ネジロックや、接着、又は溶接を含む。打撃時に、クラブは、反作用力によって影響され、クラブヘッド本体に対して振動が発生し、重み付けブロック及びクラブヘッド本体によって使用される材料の違いに起因して、振動波の伝達性が異なり、従って、振動波が、重み付けブロックとクラブヘッド本体との間を通過する時に、両者の間の結合部にせん断力が発生する。従って、クラブが長期間使用された後、重み付けブロックが簡単に緩んでクラブヘッド本体から脱落し、それによって、クラブが損傷され、クラブの寿命が減少される。

20

【0005】

従って、ゴルフクラブヘッドの従来重み付け構造は、後端に直接締結される又はクラブヘッド本体の底に軽く埋め込まれ、この場合、クラブヘッドの重み付け効果が制限され、それによって、重心が効果的に下方に移動できず、他方、最適な打撃位置が比較的小さな範囲に制限される。従って、ユーザに好適な振動減衰機能を提供するために、重み本体を固定する構造と二つの重ねられた重量調整部構造を有するゴルフクラブヘッドを再設計することが当該技術分野の研究開発の重要な課題である。

30

【考案の開示】

【考案が解決しようとする課題】

【0006】

従来技術の上記問題に鑑み、本考案は、重み付け効果が制限され且つ振動減衰効果が向上されない従来ゴルフクラブヘッドにおける重み付け構造の問題を解決するために、二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッドを提供する。

40

【課題を解決するための手段】

【0007】

上記目的を達成するために、本考案は、二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッドを提供し、このゴルフクラブヘッドは、本体と、締結部を有する第1の重量調整部と、各端部の固定部と底部の結合部を有する第2の重量調整部とを有する。本体は、一側表面の底に第1の重量調整部を中に固定するためのキャピティとスナップ部とを有する。第2の重量調整部は、固定部と結合部を使用して本体のスナップ部に対してスナップ動作し且つ第1の重量調整部の締結部にはめ込まれ、それによって、第1の重量調整部と第2の重量調整部が、本体に固定され、それによって、本考案の二つの重量

50

調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッドの製造が仕上げられる。

【考案の効果】

【0008】

本考案を実施することによって、少なくとも以下の機能が達成される。

【0009】

第1に、本考案は、二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッドに関し、二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッドを実施することによって、種々の材料製の重み構造が提供され、それによって、振動減衰機能が向上する。

【0010】

第2に、本考案は、二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッドに関し、二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッドを実施することによって、ゴルフクラブヘッドの品質を目立つように強調し且つコピー防止効果も有する独特の相違を提供するために、特定のスタイルのロゴや特定の会社商標が二つの重量調整部同士の間位置決めされる。

10

【0011】

第3に、本考案は、二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッドに関し、二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッドを実施することによって、異なる外観と色を有する上部重量調整部は、顧客に種々の選択肢を提供し且つ個々のゴルフクラブヘッドの独自性を提供するように、顧客の要求に応じて製造されることが出来る。

20

【0012】

本考案の目的、構造特徴、及び機能を更に理解するために、詳細な記述が、関連する実施の形態と添付の図面を介して以下に与えられる。

【0013】

本考案の適用の更なる範囲は、以下で与えられる詳細な記述から明らかとなる。しかしながら、本考案の精神と範囲内での種々の変更及び修正がこの詳細な記述から当業者には明白であるので、本考案の好適な実施の形態を示す詳細な記述と特定の実施例は、例示として与えられているに過ぎないと理解されるべきである。

【考案を実施するための最良の形態】

30

【0014】

本考案は、例示に過ぎず、従って、本考案を制限するものではない、以下に与えられる詳細な記述からより完全に理解される。

【実施例】

【0015】

まず、図1、図2、及び図3を参照すると、本考案は、二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッドを提供する。ゴルフクラブヘッド1は、本体10、第1の重量調整部20、及び第2の重量調整部30を含む。更に、ゴルフクラブヘッド1の本体10は、一側表面の底に形成された段状キャビティ11とスナップ部12を有する。第1の重量調整部20は、第1の重量調整部20の幅よりも小さな幅を有する突出締結部21を有する。締結部21は、本体10のキャビティ11に締結される第1の重量調整部20を有する段状構成を形成する。第2の重量調整部30は、その二つの端部の側に二つの固定部31を有すると共に底部の凹状結合部32を有する。固定部31は、スナップ動作で本体10のスナップ部12に嵌め込まれ且つ結合部32は、第1の重量調整部20の締結部21に埋め込まれ、それによって、第2の重量調整部30の結合部32は、第1の重量調整部20の締結部21を包み、それによって、第1の重量調整部20と第2の重量調整部30の両方がゴルフクラブヘッド1の本体10に固定される。

40

【0016】

更に、図4、図5、及び図6を参照すると、本考案は、二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッドを提供する。ゴルフクラブヘッド1'の他の構成

50

は、同様に、本体 10、第 1 の重量調整部 20、及び第 2 の重量調整部 30 を含む。更に、ゴルフクラブヘッド 1' の本体 10 は、一側表面の底に形成された段状キャビティ 11 とスナップ部 12 を有する。第 1 の重量調整部 20 は、第 1 の重量調整部 20 の幅よりも小さな幅を有する突出締結部 21 を有する。締結部 21 は、第 1 の重量調整部 20 を有する段状構成を有し、更に、溝 211 を有し、第 1 の重量調整部 20 は、本体 10 のキャビティ 11 内に締結される。第 2 の重量調整部 30 は、その二つの端部の側に二つの固定部 31 を有すると共に底部の凹状結合部 32 を有し、更に、突出リブ 321 を有する。固定部 31 が、スナップ動作で本体 10 のスナップ部 12 にはめ込まれると、結合部 32 とリブ 321 は、夫々、第 1 の重量調整部 20 の締結部 21 と溝 211 へ埋め込まれそして挿入されて、ゴルフクラブヘッド 1 の本体 10 に第 1 の重量調整部 20 と第 2 の重量調整部 30 の両方を固定し、従って、第 2 の重量調整部 30 の結合部 32 は、第 1 の重量調整部 20 の締結部 21 を包む。

10

【0017】

本考案は、二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッドを提供する。図 2 と図 5 を参照すると、ゴルフクラブヘッド 1、1' の第 2 の重量調整部 30 は、略 V 字形状であり、第 2 の重量調整部 30 の固定部 31 は、略 L 字形状である。更に、ゴルフクラブヘッド 1、1' の第 1 の重量調整部 20 の材料は、高比重材料であり、ゴルフクラブヘッド 1、1' の第 2 の重量調整部 30 の材料は、低比重材料である。更に、高比重材料は、金属合金又は金属と可塑化材料との複合材料であり、低比重材料は、ポリマー材料又はプラスチック材料である。

20

【0018】

本考案は、多くの方法で変更されることは自明である。このような変更は、本考案の精神と範囲から逸脱してはならず、当業者にとって自明である全てのこのような変更は、実用新案登録請求の範囲内に含まれる。

【図面の簡単な説明】**【0019】**

【図 1】本考案の好適な実施の形態に従う二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッドの概略図である。

【図 2】本考案の好適な実施の形態に従う、図 1 の二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッドの概略横断面前面図である。

30

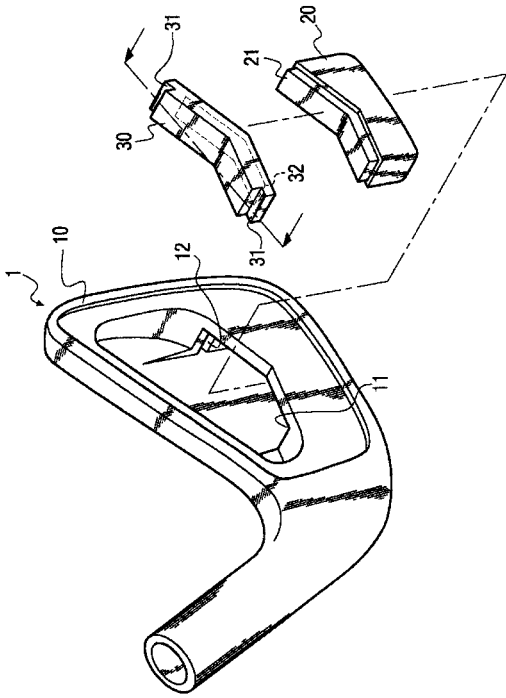
【図 3】本考案の好適な実施の形態に従う、図 2 の二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッドの概略横断面図である。

【図 4】本考案の二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッドの他の構成の概略図である。

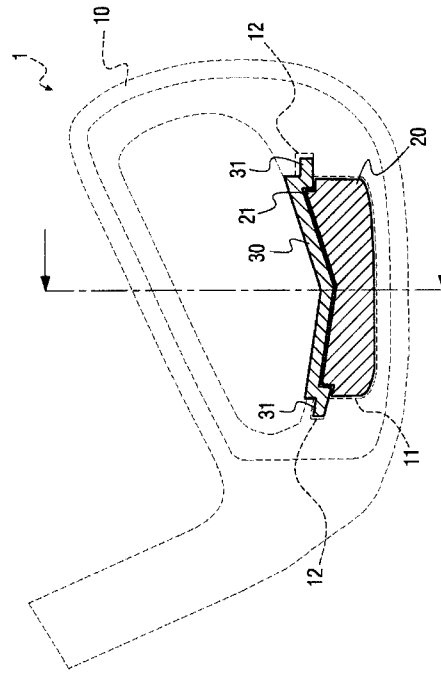
【図 5】図 4 の二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッドの他の構成の概略横断面図である。

【図 6】図 5 の二つの重量調整部を有すると共に固定構造を備えるゴルフクラブヘッドの他の構成の概略横断面図である。

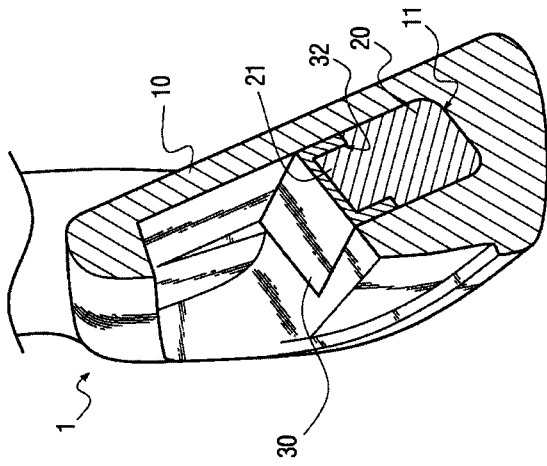
【 図 1 】



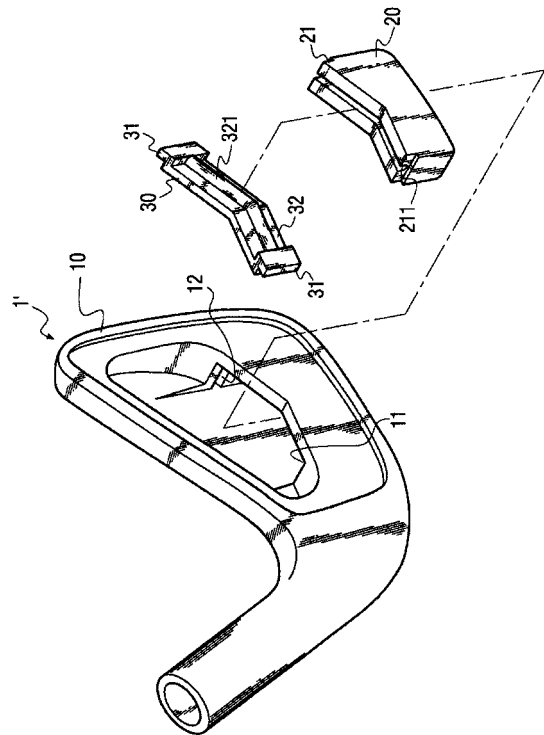
【 図 2 】



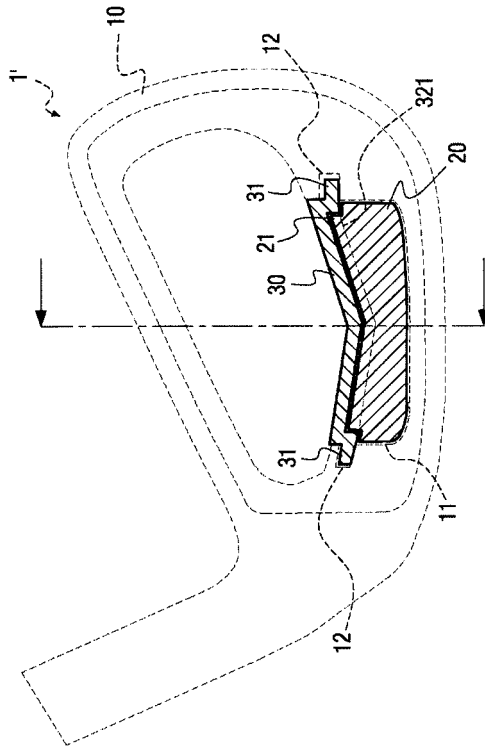
【 図 3 】



【 図 4 】



【 図 5 】



【 図 6 】

